



かわの忠正ニュース

た だ ま さ

発行所：公明党川崎市議団 発行人：かわの忠正 住所：幸区小向西町3-51 TEL 511-0687 印刷所：株光明印刷 川崎市幸区塚越4-345-3

H30年第3回定例会
本会議代表質問・決算
審査特別委員会質問

かわの忠正議員は9月12日に、定例会本会議で公明党市議団代表質問に立ち（代表質問は公明市議会ニュース第93号でも掲載）、9月21日・27日には決算審査特別委員会で質問しました。

公明党市議団代表質問

命を守る政策実現へ! 新聞各紙に掲載

かわの忠正議員は、子育て支援、高齢者・障がい者支援策、防災力の強化、中小企業支援策、健康・医療、など市政全般57項目を取り上げ、防災力強化の質問が新聞各紙に掲載されました。



河野謙典

河野忠正議員は、西日本豪雨などを機に市ホームページ（HP）に掲載している洪水ハザードマップの閲覧数が急増していることに触れ、「市民の関心ばかりでなく高まっている。今後、ハザードマップの活用や広報の強化」と主張した。

ささやか、ハザードマップの検討など、日頃から活動の検討などで、市は「ハザードマップは地域の特性や災害リスクに応じた避難行動の検討などの認識を示した上で、「出前講座や若い世代への周知に力を入れていく」と述べ、浸水深表についても検討していくことを示すとともに、検討していきたい」と述べた。

(平成30年9月20日 公明新聞)

洪水ハザードマップ活用促せ

川崎市議会で河野議員

りつ度に替えたが、1校が15年に完了する。1995年付で、1校に全部に劣化があり、张貼年付

り替えの考え方には、10年。貼付の現状と今後の張貼年付

河野 忠正氏

河野忠正議員は、西日本の浸水深表示の色分けについて、同色のために判別しにくいとの声が寄せられていることを紹介し、「見やすきの改善」と要請した。



河野 忠正氏

学校の耐震化の一環で行

ガラス飛散防止フィルムは耐用年数が約

決算審査特別委員会質問

川崎駅ラゾーナ広場バス出入口 H31年度恒久化に係る工事へ!

かわの忠正議員は、平成29年度での川崎駅西口について、1期実施計画に掲げられた「広域拠点にふさわしいまちづくり」について取組み状況を質問しました。

まちづくり局は「ミューザ川崎とラゾーナ川崎を接続するペデストリアンデッキを供用開始し、2月には北口通路、北改札も供用開始した」さらに「ミューザ川崎のエスカレーター屋根整備の実施設計やラゾーナ広場における暫定バス出入口の恒久化等を検討した」と答弁しました。

かわの忠正議員は、「現在の検討状況と今後の整備内容、スケジュール」を質問しました。

当局は「これまでに、近隣住民等の説明会を行い要望も踏まえ改めてバス利用者の利便性、速達性などを検討し関係機関と協議してきた。結果、信号機設置が困難な事から、既存の横断歩道を存続するとともに、車止めポールの設置や注意看板の設置、カラー舗装などを行う」「今後、10月に歩行者への注意喚起の看板設置し、平成31年度を目指して暫定バス出入口の恒久化に係る工事を行っていく」と答弁しました。

(平成30年9月29日 神奈川新聞)

決算審査特別委員会質問(続き)

市営住宅の高齢者対策強化を!

孤独死対策の強化を!

かわの忠正議員は、高齢者福祉を所管する「市営住宅の孤独死対策」の先駆的モデルケースの構築に取り組むべき」と取り上げました。まちづくり局は「現在高齢化率は50.9%。平成29年度孤独死が発見されたのは38人。市の重要施策として地域包括ケアシステムに取り組んでいるので、健康福祉局と連携強化していく」と答弁しました。

集会所のフローリング化推進を!

かわの忠正議員は、市営住宅の高齢化に伴い、未だに畳敷きである集会所を「フローリング化へ取り組むべき」と取り上げました。

まちづくり局は、「今年度自治会からの要望が1件あった。市営住宅は老朽化が進んでいるものが多く、外壁塗装や給排水管の漏水対策、段差解消等の改善を進めている。安全性や居住性の緊急度の高い修繕等を優先しているので、全体の中で優先度を考慮しながら判断する」と答弁しました。

区内業者の育成推進を!

かわの忠正議員は、建設緑政局関係の工事の市内受注状況は区別に見ると、幸・中原区以外は地元の区の業者が50~60%の受注率であるのに対し、中原区は40%、幸区では最低の36%であると指摘し、経費削減、災害時の復旧への協力強化のため、極力区内業者発注するよう取組みを質問しました。

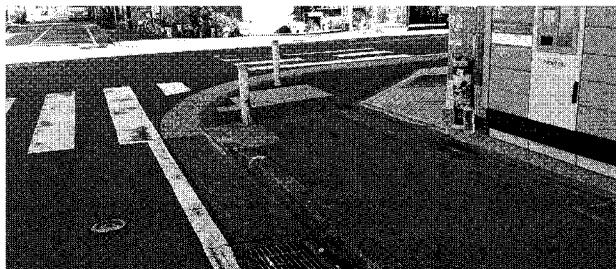
建設緑政局から、区内業者は「災害時・緊急時における即時対応が可能な事や地域熟知による工事の円滑化等様々な利点がある。一般競争入札では地域性重視の取組みが進められているので、対象範囲の拡大など、さらなる地域性重視の取組みを所管課に求めていく」と答弁しました。

また、横断歩道橋修繕計画の実施状況を取り上げ「市内業者優先発注への取組み」を質問しました。建設緑政局は「計画に基づき適正な維持管理に努めてきた。平成29年度は全て市内業者が受注した。引き続き市内中小企業の受注増大を図る」と答弁しました。

かわの忠正議員の身近な実績フォト



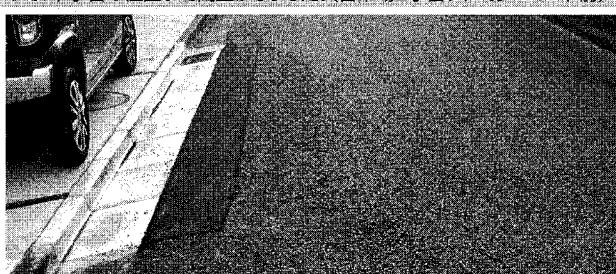
ゴミ集積所の陥没補修 凹んでいて雨天時に水溜りが出来ていたので補修しました。(東古市場の古市場東公園)



排水溝の悪臭改善 排水溝の下部に雨水等が溜まり悪臭が発生していたので、下水管の位置まで嵩上げしました。(古市場2丁目ファミリーマート前)



野球グラウンドの補修 土が少なくプレーに支障が出ているので、2トントラック1台分の土を投入し改善(多摩川大橋下グラウンド)



L字側溝の補修 L字側溝が凹んでいるため水溜りが出来ていたので補修しました。(東古市場50付近)

『市民相談室』隨時開設中♪
まずは、お電話下さい。

☎044-511-0687

市政懇談会もご希望に応じ隨時開催!
公明党川崎市議団 かわの忠正事務所

ホームページ



facebook

